

通し番号	5079
------	------

分類番号	R03-2B-12-04
------	--------------

湘南ポモロンシリーズの新品種‘湘南ポモロンショコラ’を育成しました

[要約] 湘南ポモロンシリーズの新品種として育成した‘湘南ポモロンショコラ’（以下「VB-long」）は、湘南ポモロンシリーズの品種と同じ果形で、大きさは同等かやや小さく、果色が茶色である。糖度は、‘CF 桃太郎はるか’と同等である。

神奈川県農業技術センター・生産技術部

連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

トマト品種については、これまでに生食・加熱調理兼用という特徴を有し、果実表皮の色が赤色の「湘南ポモロン・レッド」及び黄色の「湘南ポモロン・ゴールド」を育成している。これら湘南ポモロンシリーズの新たなバリエーションとして、シリーズの特徴であるイタリアンタイプの果形や大きさが同等で、さらに生食で食味がよく、果実表皮の色（茶色）が特徴的な品種を育成する。

[成果の内容・特徴]

- 1 「VB-long」は、対象品種の‘すずこま’と比較して草姿が「普通」、‘すずこま’、‘ボンジョールノ’及び‘トスカーナバイオレット’と比較して縦断面の果形が「長円筒形」、果実の大きさは‘トスカーナバイオレット’と比較して「中」と区別性がある（表1、図1）。
- 2 収量特性は、‘湘南ポモロンレッド35R’（以下「23BZ×Fight7/8」）及び‘湘南ポモロンゴールドG4’（以下「Yuc3/4A」）と比較して、可販果1果重が同等かやや小さいが、可販果率は高い。生理障害果は尻腐れ果が多い（表2）。
- 3 糖度は‘CF桃太郎はるか’と同等である（表3）。

[成果の活用面・留意点]

- 1 2021年12月22日に品種登録出願（出願番号第35906号）し、2022年3月30日に出願公表された。
- 2 トマト黄化葉巻病の耐病性がないため、コナジラミ類の防除を徹底する。
- 3 尻腐れ果が発生することがあるため、灌水量を減らし過ぎないようにする。

[具体的データ]

表1 特性調査 (2018~2020年度)

形質	検定系統 ^z	対照品種 ^z			参考系統 ^y	
	VB-long	すずこま ^z	ボンジョールノ	トスカーナバイオレット	23BZ×Fight7/8	Yuc3/4A
胚軸のアントシアニンの有無	無	有	有	有	有	有
草姿	普通	心止まり	普通	普通	普通	普通
葉の着生角度	下垂	普通	普通	普通	普通	上向き
縦断面の果形	長円筒形	砲弾形	砲弾形	球形	長円筒形	長円筒形
果実の大きさ	中	中	中	小	中	中
果実表皮の色	無色	黄色	黄色	無色	無色	黄色
幼果期の果肩部の緑色の有無	有	無	無	有	有	無
幼果期の果色	濃	淡	淡	濃	中	中
完熟期の果色	茶	赤	赤	茶	ピンク	オレンジ

^z2018~2020年度の試験結果。^y2019~2020年度の試験結果。

表2 促成栽培における収量特性 (2017年度)

品種・系統	総収量		可販果収量		可販果 1果重	可販果率 (%)	生理障害果 ^z (%)			
	個/株	kg/株	個/株	kg/株			尻腐れ果	裂果	空洞	小果 ^y
VB-long	72.8	3.3	50.3	2.7	53.0	81.8	2.3	0.2	0.0	18.5
23BZ×Fight7/8	76.7	2.7	32.3	1.8	54.3	66.7	0.2	1.8	0.0	54.5
SPL 25R	81.5	3.5	48.5	2.7	60.7	79.5	2.7	0.8	0.0	36.5
Yuc3/4A	76.0	3.9	51.2	3.1	64.0	77.1	0.0	0.0	0.2	36.5
SPL G3	92.5	4.3	64.0	3.6	56.4	83.7	3.1	0.0	1.8	28.9
CF桃太郎はるか	49.7	4.6	27.8	3.3	119.0	71.7	2.0	5.1	2.6	1.5

^z果数割合(重複含む)。^y小果は40g以下‘CF桃太郎はるか’は100g以下。

表3 時期別糖度 (2017年度)

品種・系統	糖度(Brix ⁺)		
	2月 ^z	3月 ^y	5月 ^x
VB-long	4.9	5.9	6.5
23BZ×Fight7/8	4.7	6.2	6.5
SPL 25R	4.9	6.2	6.5
Yuc3/4A	4.5	5.2	5.8
SPL G3	4.4	5.6	5.8
CF桃太郎はるか	4.7	5.8	6.6

^z2018年2月5~13日。^y2018年3月26日~4月6日。^x2018年5月17~21日。



図1 生育状況、果実外観及び断面

(左の撮影日：2020年6月24日、中央・右の撮影日：2019年3月14日)

- [資料名] 平成29年度~令和3年度試験研究成績書
- [研究課題名] 新たなかながわ特産品の開発
- [研究期間] 2017(平成29)年度~2021(令和3)年度
- [研究者担当名] 吉野飛鳥、安井奈々子
- [協力・分担関係]